

第2回稲毛区地域福祉計画策定委員会議事要旨

日時：平成17年2月26日（土）午前10時～12時10分

場所：小中台保健センター 1階

出席委員：25名中15名出席

（敬称略、50音順）

欠席委員：飯田委員、生島委員、漆原委員、大藤委員、神田委員、木村委員、後藤委員、鈴木委員、夏目委員、松井委員

事務局：保健福祉総務課 片岡参事、西森主事
健康企画課 海保主任主事、赤岩主事
子育て支援課 市川副主査
稲毛区福祉事務所 小澤主任主事

関係者：0名

傍聴人：0名

会議内容

次第に従い、会議が進められた。

< 議題 >

(1) 稲毛区地域福祉計画基本方針について

田村副委員長より、資料「稲毛区地域福祉計画基本方針案」に基づき説明、下記の意見を経て承認を得た。

（質疑応答）

委員：基本方針「緊急時に備えた日頃からの取り組み」のところに、障害児を持つ親としては保護者が倒れた時、残った障害児を預かってくれるというようなことを入れて欲しい。

委員長：基本方針「人と人とのつながりをつくり、活かし、支え合い助け合う地域での関係プレー」の欄がクリアできていれば必然的に問題はなくなると思うのだが、保護者が倒れて緊急時になった時という意味で、基本方針の説明の文言にそのことを入れるということでもいいか。

委員：構わない。

(2) 平成17年度のスケジュールについて

事務局より、資料「平成17年度稲毛区地域福祉計画策定スケジュール(案)」を説明し、審議後案どおり承認を得た。

(質疑応答)

委員長： 区策定委員会の結果を受けて、市策定委員会へと移るということだが、他区も同じか。

事務局： 同じである。

委員： パブリックコメントを11月に行うとのことだが、市の予算は9月頃決定するのでは。

事務局： 予算の編成に入るのは9月頃からだが、決定は2月議会で承認を得て決定するため、金額の変更は可能である。

なお、日程はあくまで仮予約であり、進捗状況等により変更はありえる。

(3) その他

今まで4地区の委員が集まることもあまりなかったので、改めて自己紹介をしながら、委員同士で意見交換を行った。

以上